

令和 2年度予算見積調書

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B3	運転免許証更新時の高齢者講習の受け入れ枠の拡大		一般会計	警察費	警察管理費	運転免許費	運転免許試験費		
事業期間	平成29年度～	根拠法令	道路交通法		宣言項目				
					分野施策	020411 交通安全対策の推進			
1 事業概要			5 事業説明						
高齢化社会を迎えるにあたり、長期化している高齢者講習の受講待ち及び認知機能検査の受検待ち日数を短縮する。 (1) 公安委員会による高齢者講習の実施 12,253千円 (2) 高齢運転者予約対策関係経費 11,049千円 (3) 公安委員会による認知機能検査の実施 8,188千円 (4) 公安委員会による高齢者講習の更なる拡大 42,714千円			(1) 事業内容 ア 公安委員会による高齢者講習の実施 講習用消耗品、車両保険料、備品購入費及び負担金 12,253千円 イ 高齢運転者予約対策関係経費 高齢者講習電話相談に係る消耗品、通信費、機器賃借料 11,049千円 ウ 公安委員会による認知機能検査の実施 検査用消耗品、実施施設用通信料及び検査施設賃借料 8,188千円 エ 公安委員会による高齢者講習の更なる拡大 保険料、工事請負費、備品購入費、重量税 42,714千円 (2) 事業効果 公安委員会による高齢者講習及び認知機能検査の実施、受検及び受講予約における利便性の向上、電話相談の強化、高水準で増加が見込まれる高齢者に対する免許行政サービス提供の安定化を図る。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況			・ 地方債の充当率 90% ・ 交付税措置 元利償還金について、その30%を基準財政需要額に算入						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員なし									
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比	
決定額	74,204	使用料・手数料	257,394	県債	17,000			△200,190	△582,432
前年額	656,636		156,567		541,000			△40,931	